

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 3つの基本理念と4つの保育方針が明文化されている。それに基づき、具体的にわかりやすい園目標が明文化されており、当園の目指す方向性や考え方が読み取れる。理念・保育方針・園目標は、職員会議等を通じて周知を図っている。また、利用者周知については、園内各クラスでの掲示、「大洞こども園のしおり」への記載、ホームページでの発信等を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営・状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度や事業全体の動向等の把握については、市担当課等からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、子育て相談、園庭開放、みどりっ子クラブ活動等を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。地域のニーズ動向や施設の経営状況を分析し、園の広域化も検討する等、地域のニーズに即した経営に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画として、3カ年をスパンとした計画を策定し、中・長期ビジョンを明確にしている。		
改善できる点／改善方法： 中・長期計画については、経営の方向性を明らかにした中・長期ビジョンは示されているが、経営全体に渡る具体的な計画の策定については、まだ、途上の段階にある。今後とも継続して、計画の充実化に向けた取り組みに期待したい。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえて、各年度に位置付けた事業計画を策定している。事業計画は、園の運営方針を示し、施設運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を詳細に計画している。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員会議等を通して、職員の意見をくみ上げて策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して、職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の保護者への周知については、入園式の機会に全保護者に説明するとともに、その都度、園だよりや園内掲示を活用して、周知に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価チェックリストを活用して、年2回、職員間で自己評価を実施し、検討している。また、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、各種会議等を通して、改善策を立案し、改善に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。有事に際して、防災マニュアルの中で自らの役割を示している。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 遵守法令に関する各種研修会に参加し、職員会議や職場内研修等で分かりやすく説明する等、職員のコンプライアンスの意識の向上に向けた取り組みを行っている。また、保育関係法令その他資料を、事務室や職員休憩室に置いて、いつでも閲覧できるようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

職員会議やデイリー会議等を通じて、課題の把握に努めるとともに、積極的に保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。また、園長は現場に身を置き、日々の業務の中で指導にあたっている。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 働きやすい職場環境づくりに努めるとともに、人材確保や職員育成、業務ソフトの導入等のICT化の推進や書類の簡素化等、経費節減の業務改善を推進する等、持続的経営に向けた取り組みを行っている。現場では、未満児・以上児クラスそれぞれに主任を置いて課題把握に努め、改善につなげている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 大学等の養成機関への求人活動に加え、様々な求人機関の活用も図る等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、OJT指導や相談体制づくり等、定着対策も強化させている。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については、適正な人材配置を行うとともに、客観的基準に基づき、職員評価を実施し、面接を通して、職員の業務上の課題や目標等を話し合うことにより、目標と課題を明確にし、個別指導を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については、定期的にチェックし、把握している。また、働き方改革の流れの中で、家庭の事情に応じた勤務シフトの作成等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適		

切な就業環境作りに努めている。また、職員休憩室の設置、健康診断や相談体制づくり等、充実した体制を確立している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年度当初に目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、市の研修会、ステップアップ研修、エピソード研修、保育研究協議会研修、公開保育、その他様々な研修体制が確立している。研修後は職員全体に周知し、次の研修へ反映させている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の経験に合わせた各種研修を実施するとともに、職員一人ひとりの業務に着目したOJT指導やテーマ別研修等を実施する等、研修機会を充実させている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 実習生受け入れマニュアルを整備し、実習指導担当者を設置し、養成校と連携しながら職種別のプログラムを用意し、受け入れている。受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。実習後にカンファレンスや実習日誌を分析して、次年度の受け入れに反映させている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページやパンフレットで施設概要、保育の内容、園運営に係る様々な情報を広く公開して、運営の透明性の確保に努めている。また、SNSを活用して、情報発信に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、定期的に会計事務所の指導を受ける等、適正な運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園の基本方針の中で「地域の住民や関係機関との連携」が明文化されており、地域との関係を大切にしながら、地域性を活かした取り組みを行っている。地域向けに園の行事を発信したり、地域の夏まつり等に参加したり、小・中学校と交流したり、園庭開放を通じて、地域の方々の受け入れしたりする等、地域交流に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ボランティア受け入れマニュアルを整備し、オリエンテーションを実施して、地域のボランティアや学生ボランティアの受け入れを行っている。また、中学校の職場体験の受け入れも行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		

25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、保健センター、エールぎふ、児童発達支援センター、嘱託医、消防署、地域の小中学校等）との連携関係が密であり、職員間でのネットワークの共有化もできている。また、子育て支援地域会議に出席する等して、地域の関係機関・団体との連携を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、子育て支援地域会議への参加や、園庭開放、親子体験保育、子育て相談等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 今後、地域社会の公器として、社会福祉法に規定された社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってきている。地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交流、災害時の要配慮者避難施設としての役割等の公益事業への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの人権を尊重する観点から、保育の自己評価を実施するとともに、職員の研修を実施し、人権意識について学びを深め、保育実践に取り組んでいる。また、保育士倫理要綱、児童憲章、子どもの権利条約を園内に掲示し、職員の意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、プールの目隠しや、着替えやトイレ等でスペースを確保する等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や園の取り組みを発信するとともに、パンフレットで説明する等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学や体験保育も受け入れしている。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおり、入園案内、重要事項説明書等を用いてわかりやすく説明している。また、各種のたよりや市発行の外国人保護者向けのサポートブック等の活用しながら、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、子どもの生活が途切れることのないよう、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童記録書類を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足度の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足度の向上を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種行事の際にアンケート実施するとともに、送迎時の声かけや保護者懇談等の機会を捉えて、利用者満足度の把握に努めている。また、その結果を検討し、保育の質の向上につなげている。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、相談受付窓口、責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 送迎時に保護者への声かけに心がけるとともに、アンケート用紙に保護者の意見欄を設ける等、気軽にコミュニケーションができる環境づくりに努めている。また、空き室や会議室を活用する等、個別に意見を述べやすいスペースを確保し、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から機会を捉えて、積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、職員会議等で話し合い、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの安全確保のための緊急時対応マニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例や事故報告書を記録し、職員会議等で検討するとともに、ヒヤリハット研修を行う等して、事故の発生予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、看護師を中心にガイドラインに沿った研修を実施する等して予防に努めている。健康チェック、体温測定、手洗いや消毒を徹底し、換気についても実施している。		

改善できる点／改善方法： 感染症ＢＣＰの作成・見直しについては、まだ、途上の段階にあり、今後の課題である。今後の取り組みに期待したい。		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 地域のハザードについて把握し、災害マニュアルを整備し、防災計画を策定している。各種災害を想定した避難訓練等を実施し、災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。また、地域の要配慮者利用施設としての役割を担っており、避難確保計画を作成している。		
改善できる点／改善方法： 災害ＢＣＰの見直しについては、まだ、途上の段階にあり、今後の課題である。今後の取り組みに期待したい。		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類の整備や職員研修を通じて支援の質の標準化に取り組んでいる。とりわけ、本園の理念や保育の基本を明確にした「重要事項説明書」「園のしおり」を作成し、職員や保護者に周知している。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、定期的または随時、見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものアセスメントについては、統一した様式(児童票等)を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、職員会議で評価・分析し、定期的に見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、管理層が中心となり、記録方法の指導を行う等、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の管理体制については、個人情報保護に関するマニュアルが整備されており、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。ICT化を推進しており、データセキュリティ管理を行うとともに、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画は市の年間保育指導計画を踏まえて作成され、保育の理念、保育の方針及び目標が明文化されている。計画は、次年度に向けて検討を重ねて作成し、職員会議で周知している。園の特色として、豊かな自然の中の大規模な団地の中にあり、四季折々の草花に触れること、野菜作りや収穫、校区の小・中学校、自治会、児童委員等との連携を行うこと等が織り込まれている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 室内は、採光に優れて、明るく開放的な印象である。掃除は職員が行っているが、年長児は昼食後に廊下に雑巾がけをし、自分たちの周りを清潔にする役割を担っている。必要に応じて、食事の場と遊びの場所を分け、子どもが自ら段ボールで家を組み立てたり、みんなで一緒に遊んだりするコーナーや、一人でくつろげる場を設ける等、臨機応変に子どもの状態を見ながら、心地良く過ごすことができる環境を整えている。室内の温度、湿度、採光等を保育士がチェックしているが、薬剤師による環境衛生検査も年3回、実施している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりの気持ちを汲み取り、気持ちに寄り添った保育ができるよう心がけている。リーダー等は、日常的な保育を通して、職員が、子どもの育ちをさまざまな角度から捉え、偏った見方にならないように指導している。また、保育者が子どもの様子を共有するために、職員室前にある連絡板に書いてある情報をチェックし、連携を取りながら保育を進めている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものやろうとする気持ちを大切にし、できるところを見守り、励まし、できないところはそつと何気なく援助し、できた喜びを保育者も共感しつつ、子どもの頑張りを認めている。未満児の各保育室には、トイレ、洗面所が専用に設置され、いつでも見守られている安心感の中でトイレトレーニングが無理なく身につくようになっている。また、一人ひとりの発達に個人差が大きい年齢であるので、生活習慣を身につけていくために、保護者との連携を密にして、連絡帳や送迎時の会話等の機会を上手く活用して、子どもが園でできたことや、家庭での様子等を情報交換して、双方で発達の喜びを共有している。	

改善できる点／改善方法：	
IV－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもが自ら興味や関心を持つことで、自主的な活動ができるように環境整備を行っている。そのために面白いこと、不思議なこと等、感じることができるよう、自然と触れ合える散歩や栽培活動、友だちとじっくり取り組める遊び等を実施し、保育者主導の保育ではなく、子ども主体の保育に心がけている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 不安なく愛着関係が持てるよう手厚い対応するために、乳児保育では担当制保育を取り入れ、子ども一人ひとりの生活時間や成長、興味や関心について考えながら、保育の実践に心がけている。連絡帳や連絡アプリの他、入園前後の面談での情報を把握し、園が家庭に近い環境となるよう、子どもたちが楽しめる遊びを工夫し、必要な玩具を手作りしている。また、子どもたちの発達に沿った生活リズムを大切にして、担任同士が連携を取りながら支援している。さらに、SIDS(乳幼児突然死症候群)には、細心の注意を払い、ベビーセンサーの使用、同じ保育士が丁寧にかかわることや、細かく睡眠チェック等を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 発達の差が月齢により大きい担当制保育を実施している。一人ひとりの好きな物や好きなことを把握して、無理強いせず自分のやりたいという気持ちを大切にし、その子の満足を満たすようにサポートしている。戸外遊びでは、異年齢児と合同で遊ぶことで、触れ合ったり、一緒に体操をして、以上児の活動を見たりする等、意図的に行っている。連絡帳のやり取りや送迎時に保護者との会話を通じて、園での様子を伝え、安心してもらえるようにしている。また、個別に面談が必要な場合は、保護者の都合に合わせて面談の機会を設けている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自らの思いを大切にしながらも他児の存在を認め、友だちと協力して物事を成し遂げる喜びを知ることができる環境を整え、保育士が仲立ちとなって、友だちとの活動を楽しめるよう取り組んでいる。訪問時には、子どもたちからの自然な声かけをもらう等、コミュニケーションを楽しみながら生活している様子が伺えた。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 配慮が必要な子には、加配の保育者をつけ、その子の特性に応じた援助を行っているが、子ども同士が遊びの中で関われるよう配慮するとともに、担当する保育者だけでなく、全職員が連携して、適切な援助ができるように努めている。さらに、該当児が安心して過ごせる場所も設けられていて、クールダウンする時等に、利用している。専門機関(エール岐阜)からは、月2回、巡回訪問があり、個	

別指導を受けることで、職員が学ぶ機会にもなっている。また、保育士がさらなる専門性を身につけるために研修参加者からの伝達研修を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（9） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 早朝保育、延長保育それぞれに専任の保育者がいるため、子どもの些細な様子にも目が行き届いており、未満児と以上児とに分かれ、保育士も一緒に遊ぶことで安心してゆったりと過ごしている。朝夕の軽いおやつ提供や朝寝、午睡等も年齢や生活のリズムに合わせて対応している。また、保護者への伝達事項については、連絡帳を通じて行っているが、職員間での引継ぎもメモ等で確実にしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（10） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年長児はアプローチカリキュラムに基づいた保育実践を行っている。アプローチカリキュラムは、市のアプローチカリキュラムを参考にし、小学校の教師とも話し合いながら、作成している。思ったことや考えたことを伝える喜びや楽しさを体験させると共に、文字に興味、関心が持てるような保育が実践されている。就学に向けて、保護者とは何度も面談を重ねたりして、スムーズに移行できるよう配慮するとともに、小学校とも連携を取りながら、意見交流の場を設けたりする等している。	
改善できる点／改善方法：	

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「保健安全計画」に基づき、保育を行い、看護師が毎月「元気会」を実施し、その時々健康や病気に内容、各クラスに赴いてわかりやすい方法で指導している。登園してきた子どもの様子が気になったり、発熱や怪我に気づいた時は、すぐに看護師や園長と連携を取り、必要な処置をするようにしている。0歳児クラスに看護師は配置されており、午睡チェックの実施や記録を行い、6か月未満児はベビーセンサーを使用している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年3回の内科健診、年2回、歯科健診、そして、年1回、耳鼻科健診、眼科健診、尿検査を実施している。記録は看護師が記入し、保管しているが、気になることがある場合は、必要に応じて医療機関の受診を勧めている。以上児には歯科衛生士による歯磨き指導を取り入れ、歯の大切さを伝えている。年中・年長児にはカラーテスターも行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㉠・b・c

良い点／工夫されている点： アレルギー児への対応は、医師の指示の下で保護者、園長、担任保育者、栄養士が集まり、毎月献立成分表に基づいて面談し、除去確認をしている。給食は、担任が調理員と、園長が担任と確認し、クラスでも保育者同士がダブルチェックをして、誤食を防ぐようにしている。また、アレルギー児用机、食器、トレーを使用し、他のものと混ざらないよう、間違えないよう配慮している。
改善できる点／改善方法：

IV－４ 食事

	第三者評価結果
IV－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「年間食育計画」に基づいて指導計画を作成し、食育活動に取り組んでいる。子どもたちが育てた野菜やサツマイモ等を収穫し、給食の献立に取り入れて食への楽しみを伝えたり、完食の達成感が味わえるよう、子ども自身でご飯やおかずの盛り付け量を選ぶことができるよう工夫したりしている。また、ひらがなに興味を持つようになった子どものために、献立表は読みやすいひらがなで作成し、玄関先には展示食も提示し、保護者と子どもが共有できるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育担任と栄養士が献立や喫食状況について意見交換を行っている。栄養士は毎月「給食だより」を発行し、人気食を撮影して手書きのレシピを紹介したり、行事食や地域の食物、食事の様子等を伝えたりして、保護者にも子どもの食事に関心を持ってもらえるようにしている。また、「衛生管理マニュアル」に基づき、衛生管理が適切に行われている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

V－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－１－（１）　子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 園での様子、家庭での様子は、連絡ノートのやり取りや、写真や日報、ホームページ等で伝えている。さらに、日々の送迎時に保護者と対話を重ねて、保護者の子ども理解を深めるとともに、生活理解を広げるべく工夫している。I C T(コードモン)の導入により、園と保護者との情報共有ができており、園の方針や担任の考え方が保護者に伝わっている。看護師からの「ほけんだより」や栄養士からの「給食だより」等が毎月保護者のもとに届き、家庭内での話題を提供している。	
改善できる点／改善方法：	

V－２ 保護者等の支援

	第三者評価結果
--	---------

V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日の送迎時間帯に保育者から声かけに努めるとともに、連絡帳を活用して保護者とのコミュニケーションを取っている。きめ細やかな保護者対応を行っており、誰でもいつでも相談しやすいよう園全体で保護者の子育てを見守っている雰囲気が感じられた。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの心身の状態や保護者との会話等から、虐待等権利侵害について早期発見に努めている。発見した場合は、マニュアルに沿って対応することとしている。園内の研修で、「虐待は特定の人ではなく、誰にでも起こりうる」と共通認識して、保護者支援に努めている。また、市の担当部署や子ども相談センター等、関係機関との連携を密にして、子どもの安全が守られる体制ができています。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日、月ごと、学期ごとに保育実践を振り返るとともに、年2回、チェックリスト表を用いて自己評価を行い、客観的に自分の保育を見直して今後につなげている。園内公開保育を令和7年から実施し、保育者が保育の専門性を高めるための機会を広げている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 不審者対応マニュアルに沿った対応が取られており、防犯カメラが設置され、門扉は施錠され、来園者はインターフォンで対応する等、しっかりとした侵入防止対策をしている。また、定期的に外部侵入の防犯訓練をしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
--	---------

VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年度初めに年間行事予定がわかるようにし、保護者参加の行事は再度、事前に詳細を知らせ、降園時にも参加を促している。休みが取れない保護者もあるので、子ども園フェスタ、運動会、生活発表会等は土曜日に実施している。前年度の保護者アンケートをもとに、今後、保育参観後に、懇談会を設ける等して保護者のニーズに応える予定との事である。	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 働く保護者が多く、役員役割は負担と感じているので、保護者会組織は現在作られていない。卒園の記念品は園が負担し、答辞は代表の保護者に依頼している。	
改善できる点／改善方法： 保護者の希望や課題等はあるので、子どもや保護者にとって、良い園運営が行われ、園と保護者が連携していくことは必要不可欠なことである。今後、保護者が参画しやすい形で保護者会活動が行われることに期待したい。	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㉢・b・c
良い点／工夫されている点： 年3回、市幼小合同研修会や市教育委員会指定研究発表会等には、必ず参加し、小学校職員との交流や連携を図っている。園児は主に4つの校区内の小学校に入学しているが、とりわけ隣接している学校とは、公開授業に参加したり、教諭が参観に訪れたりする等して、連携を密にしている。	
改善できる点／改善方法：	